



公益社団法人 兵庫工業会

理事 安原 浩一
(アース製薬株式会社)



兵庫工業会 NEWS

2021年 9 月号

発行／公益社団法人 兵庫工業会

No.300

お客様目線の現場改善

■ 巻頭言 ■

兵庫工業会の皆様、平素より大変お世話になり有難うございます。2021年に理事を拝命したアース製薬株式会社の安原浩一（やすはらこういち）と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

アース製薬は、1892年に大阪で創業し、1910年には赤穂市坂越に工場を建設。1970年大塚グループが資本参加して以降、2003年までは「オロナミンC」を生産していました。私が入社した1973年、大塚正富社長（当時）がセミの声とトリモチからひらめいた『ごきぶりホイホイ』を発売。ネーミング通り「ホイホイ」捕れて爆発的にヒット！正門で待つトラックを横目に、社員総出で連日の生産業務に追われました。その後、アースレッド・ノーマット・アースジェット・ブラックキャップ等の虫ケア用品、モンダミン・バスロマン等の日用品や園芸用品などを発売。2005年東証2部上場後、翌年に1部銘柄指定。その後事業の多角化を進める一方、海外展開を拡大しています。

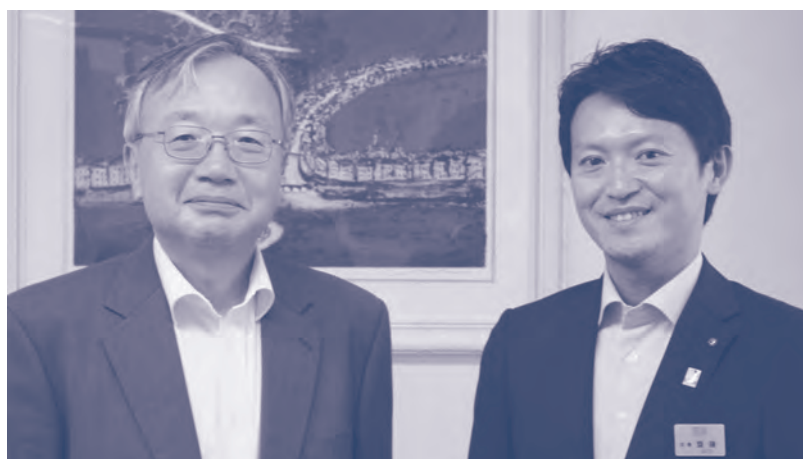
社名の「Earth」は、「世の中に役立つ製品を世界中に広めていきたい」という先人の強い想いが込められています。「生命（いのち）と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する。」を経営理念とし、人々の生活に役立つ使いやすい製品を提供してきました。私たちが提供している製品の目的は「虫を殺す」ことだけではなく、「人を守ること」であることから、「殺虫剤」の呼称を「虫ケア用品」に変えました。

地球温暖化に伴う害虫の生息域拡大や外来生物の増加により、虫が媒介する感染症のリスクが増大しており、改めて創業以来取り組んできた事業の社会的使命を強く認識しております。

兵庫工業会の「兵庫技術研修大学校」には、長年に渡って多くの社員がお世話になっております。2019年現場改善コースを受講した4名の女性社員は、「学んだことを実践したい」と女性だけの改善チームを結成し、作業環境が悪かった職場を5Sにより大変身させました。また別の生産ラインではIE手法により、業務分担と動線の改善による省人化を実現し、原価低減に大きく寄与しました。両チームとも年度末の社長表彰を受賞、改善活動が大きく成長したと実感しています。現在「ものづくり分野における女性就業促進にかかる業務仕分け」のモデル工場として兵庫工業会の指導を受けており、新たな改革に繋がるものと益々の期待をしているところです。

健康の源となる「お口の健康を守り続ける」ための口腔ケアブランド「モンダミン」は、発売から30年目（2017年）に「技術が見える・信頼が見える・魅せる工場」として新工場を建設し、兵庫工業会の会員様や多くの方々に見学を頂いております。生産現場は見られる事でお客様を意識する機会となり、使命感や自尊心が高まります。同時に色々なご意見や感想を頂くことで更なる現場改善に繋がっています。現在、新型コロナウイルス感染状況により制限を設けておりますが、見学をご希望の方はご相談下さい。アース製薬は、世界の人々の安全で快適な暮らしに貢献できるよう取り組んでまいります。

齋藤知事ご来訪



宮脇 新也 会長

齋藤 元彦 知事

略 歴

昭和52年11月15日 兵庫県神戸市生まれ
 平成14年 3 月 東京大学経済学部卒
 平成14年 4 月 総務省入省
 平成20年 4 月 佐渡市企画財政部長
 平成22年 4 月 佐渡市総合政策監
 平成23年 4 月 飯館村政府現地対策室
 平成25年 7 月 宮城県総務部市町村課長
 平成26年 4 月 宮城県財政課長
 平成28年 4 月 総務省自治税務局都道府県
 県税課課長補佐
 平成29年 7 月 総務省自治税務局都道府県
 県税課理事官
 平成30年 4 月 大阪府財務部財政課長
 令和 3 年 3 月 大阪府・総務省退職
 令和 3 年 8 月 兵庫県知事（第53代）

8月10日(火)午前、ご就任早々の大変お忙しい中、齋藤知事が兵庫工業会本部にご来訪されました。宮脇会長と、限られた時間ではありましたが、兵庫県のこれからの産業振興や人材育成のあり方など、諸課題を共有することができました。

特に齋藤知事が“現場を知ること”の重要性を熱く語られたことが、大変印象的でした。

兵庫工業会としましては、今後も、兵庫県とともに産業施策の推進に努めて参ります。

2021年度第3回理事会

2021年7月5日(月)湊川神社楠公会館にて第3回理事会を開催いたしました。今回は「夏のビッグイベント」が新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて中止になってしまい、これまでビッグイベント中に開催していた事業の進捗状況を報告するための理事会を開催したものです。

感染拡大防止のための対策を取った中で、多数の理事の皆様にお集まりいただきました。理事会後には経営者に関心の高い「DX（デジタルトランスフォーメーション）」をテーマとした講演会を開催し、経営におけるDXの有効性について分かり易く説明いただき、DXへの理解を深めることができました。

<報告事項>

- ・新役員について
- ・役付理事選任および会長に支障ある際の代行者順位について
- ・事業の進捗状況の報告について

<講演会>

- ・演題 『DXと製造業のサービス化』
- ・講師 神戸大学 経営学研究科長・経営学部長 南 知恵子 様



宮脇会長挨拶



感染対策を取った理事会会場



南先生によるDX講演会

1. 兵庫県との意見交換会

◇開催日：2021年8月3日(火)、開催場所：兵庫県中央労働センター

◇出席者：兵庫県 産業労働部 竹村部長ほか計5名

兵庫工業会 宮脇会長ほか計7名

◇主な意見：

- ・(兵庫県) 工業会の会員企業の人手不足感はどうか。
- ・(工業会) 人手不足感は一服しているが、人材（スキルを持った人手）が不足している。
- ・(兵庫県) 従業員のスキルアップのためにオンラインやYouTubeを活用した定額研修を検討している。
- ・(工業会) 職業のすばらしさを小さい時から教えてほしい。若年層向けのビジネス教育が必要。
- ・(工業会) ものづくり企業にとり、ものづくりに関わる県の表彰を受けたことが学生への宣伝になる。
- ・(兵庫県) 県の表彰制度を継続していきたい。
- ・(兵庫県、工業会) 本日、本音の意見交換ができたことは、大変、有意義。今後も続けたい。

2. 神戸市との意見交換会

◇開催日：2021年8月26日(木)、開催場所：神戸国際会館

◇出席者：神戸市 経済観光局 西尾局長ほか6名

兵庫工業会 宮脇会長ほか計13名（内、神戸市内の会員企業4名）

◇テーマ: ①コロナ禍で困っていること、②DXについて、③女性活躍について

◇主な意見：

- ・(工業会) 人の採用がうまくいかない。その原因の一つとして若い人が神戸で働きたいと思っていない。
神戸に住んで働きたいと思わせるために神戸の魅力をアップさせ、その情報を全国に発信してほしい。
- ・(神戸市) YouTube等のメディアを使って、医療産業都市、スパコン富岳、市街地と山が非常に近くにあること、学会やコンベンションの積極誘致等、これまで以上に神戸の魅力を積極的にアピールしていきたい。
- ・(工業会) コロナ禍で在宅勤務が増え、人と人とのコミュニケーションがうまくいっていない場合が見受けられる。その対策について行政も検討願いたい。
- ・(神戸市) 市役所内でも同様の問題があると認識している。
- ・(神戸市) DXについては、経営者が会社をどのように変革していくかの目的を考えた上で取り組む必要があり、DXお助け隊事業を立ち上げた。IoT人材不足については、IoT人材育成プログラムを今年から立ち上げている。
- ・(工業会) 女性活躍については、まずは女性が働きやすい環境づくりと子育ての問題（結婚・出産・子育て）の改善を行政面からしっかり支援願いたい。
- ・(神戸市) 今回の意見交換会の発言内容を参考に、来年度予算について検討していきたい。

神戸親和女子大学との連携協定を締結

6月22日(火)、神戸親和女子大学にて神戸親和女子大学と兵庫工業会の連携協定の調印式を執行了いました。本協定の目的は、人材育成、就業促進、産業・科学技術振興などの分野において、相互の人的・知的資源の交流・活用を図り、相互に有意義と認められる諸事業を行うことにより、兵庫県内ものづくり企業の将来を担う若手人材の活躍の場の確保を図り、かつ地域産業の振興に資することにあります。

調印式では神戸親和女子大学の三井知代学長と兵庫工業会の宮脇新也会長が協定書にサインし、滞りなく協定が締結いたしました。

協定締結にあたり三井学長より「学生が、地域や社会への貢献について大学で学び、また連携事業を経験することで、さらに学生が能力を伸ばしていくことができるよう願う」と協定への期待を示され、宮脇会長からは「ものづくり企業において女性の力を活用させていただくのは、企業としても社会としても重要と考えており、今後、神戸親和女子大学の卒業生が兵庫県内製造業へ就職する割合を高めて行きたい」と話しました。

神戸親和女子大学と兵庫工業会は、この協定により兵庫県内ものづくり企業の将来を担う若手人材の活躍の場の確保を図り、かつ地域産業の振興に寄与してまいります。尚、連携内容といたしましては、下記の6点です。

- (1) 地域産業の活性化を担う人材の育成及び地域産業への就業の促進
- (2) 目的達成のための相互交流、連携促進事業
- (3) 兵庫工業会会員企業のニーズの発掘及び神戸親和女子大学への情報提供等
- (4) 神戸親和女子大学の持つ研究シーズの兵庫工業会会員企業への周知
- (5) 兵庫工業会会員企業の技術相談、技術開発支援、創業支援、販路開拓支援
- (6) その他双方が協議して必要と認める事項



宮脇新也会長 三井知代学長

ものづくり分野における女性就業の促進セミナー

2021年9月3日(金)、国際フロンティア産業メッセ2021にて「ものづくり分野を中心とする女性活躍の可能性」と題して、兵庫工業会主催によるセミナーを開催いたしました。

講師は、兵庫工業会の取り組み事業である「業務仕分け」のプロジェクトリーダーを務めていただいている武庫川女子大学 経営学部 講師 山下紗矢佳氏、テーマは以下の通りです。

【テーマ】

1. 女性活躍をめぐる現状
2. 女性活躍
3. ものづくり分野における女性就業の促進
4. 業務仕分け事例の考察
5. さいごに

講演では、中小企業での女性活躍には、正社員として働くことや、「やりがい・働きがい（自ら自主的に決定・行動できる業務の度合い）」が重要となることを指摘。また、最近の研究結果として、従業員一人一人が能力を活かせる適材適所の職場実現に向けた取り組みとして、2年前から「業務仕分け」により女性人材が活躍できる職場について調べてきた結果、調査したいずれの会社においても「知識・スキル・経験があれば、ほぼすべての業務で就業可能」である事を明らかにしたことが、報告された。

更に、調査事例から導き出された結論として、「女性活躍」が進んでいること自体が企業価値を高めることが指摘されました。

兵庫工業会では、今年度も「業務仕分け」に取り組んでおります。女性をはじめとする多様な人材活用方法である「業務仕分け」の導入にご関心のある方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

■連絡先：兵庫工業会 事業推進部 TEL：078-361-5667 担当：石橋



「ロボット活用の最前線」 オープンセミナーを開催

2021年8月18日(水)、ホテルオークラ神戸にて「ロボット活用の最前線」と題して、兵庫工業会ロボット活用ワーキンググループが主催するオープンセミナーを開催いたしました。

コロナウイルス感染症拡大によるテレワークの広がり、働き方改革による労働時間の短縮、一人当たりの生産性向上が日本経済の課題として持ち上がる中、製造業において、これまでは省力化を軸に進められてきたロボットの導入が、活動域・用途の拡大により、様々な展開がみられるようになってきました。

セミナー講師には兵庫県内企業のお二方をお招きして、現在から近未来にかけてロボット活用の最前線についてご講演をしていただきました。演題等につきましては、下記の通りです。参加された76名の方々にとり自社におけるロボット導入・さらなる活用のご参考になったのではないのでしょうか。

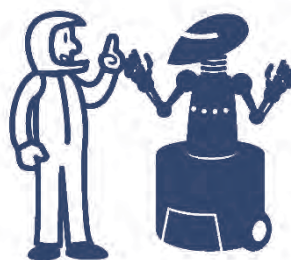


セミナー会場の様子

演題：「ロボット活用の最新トレンドと近未来」 グローリー株式会社 国内カンパニー 新事業推進本部 ロボット事業推進統括部 専門部長 玉田 吉広 氏	演題：「川崎重工が考える最新のロボット技術とその将来」 川崎重工業株式会社 精密機械・ロボットカンパニー ロボットディビジョン 理事 商品企画総括部 副総括部長 真田 知典 氏
講演内容 ■グローリー社内でのロボット活用事例 ■協働型ロボットを含めた各種最新ロボットの紹介と特徴 ■協働型ロボットの安全性と活用事例 ■自動搬送ロボットの紹介と活用事例 ■異分野ロボットの紹介	講演内容 ■ロボット業界のこれまでの発展と政府の政策 ■遠隔操縦が可能にするロボットによるテレワークの可能性 ■手術支援ロボット「hinotori」の紹介 ■ヒューマノイドロボット「Kaleido」の可能性 ■利益を先取りする設備投資術



グローリー(株)玉田氏



川崎重工業(株) 真田氏

◇開会あいさつ（金井副会長・産業・技術振興委員会 委員長）

ロボットを導入したいと思いながら、どこから導入していけば良いのか検討をされている方、また、すでに取り組んでいて導入しているが、次のステップが見えないなどの課題がある方などにとり、本日は、色々と実践・経験をされてきた講師のお話を聴いていただき、課題解決や次のステップへの新しいきっかけになればと思います。

◇閉会あいさつ（宮協理事・産業・技術振興委員会 副委員長）

若手労働力の不足とか、ロボットシステムを構築するための養成とかの時間を考えますと、この講演を聴かせていただいた今から、課題を解決するための行動をとることが大事ではないかと思います。皆様方には今回のこの講演を有意義に活用していただきますことを、お願いいたします。

兵庫工業会では「ロボット活用ワーキンググループ」を立ち上げ、ロボット活用に関係する事業を進めています。ワーキンググループへのご参加を希望される場合は、事務局までご連絡をお願いいたします。

■連絡先：兵庫工業会 事業推進部 TEL：078-361-5667 担当：渡邊／田辺



極東産機株式会社

所在地：〒679-4195 兵庫県たつの市龍野町日飼190
T E L：0791-62-1771（代） F A X：0791-62-1895
U R L：https://www.kyokuto-sanki.co.jp
代表者：代表取締役社長 頃安 雅樹

コア技術を活用した産業機器事業部門の急速な発展

当社は1948年の創業以来「職人さんの手仕事の自動化・省力化」を開発コンセプトとし、自動壁紙糊付機（本年度で販売50周年）、コンピュータ式畳製造システム（同40周年）という日本初、実質世界初のユニークな製品を核として、関連製品の開発・販売によって市場を拡大しつつ、畳業界・インテリア業界向け自動化・省力化機械のリーディングカンパニーとして発展してまいりました。

「真似はされても真似するな！」を開発の信念として、オリジナル製品の開発にこだわる過程で、「縫製」「裁断/切断」「検尺」「塗布」「剥離」「折畳」「測定」の7つの得意技（＝コア技術）を育成してまいりました。その結果、幅広い産業界からの難しい引き合いに対応することが可能となり、客先仕様のオーダーメイド産業機械を構想から設計・製造・据付までワンストップで行う「産業機器事業部門」が急速な成長を遂げ、2018年9月の東証JASDAQ上場に際しての牽引力ともなってくれました。



目下の重点製品は車載用リチウムイオン電池の製造装置で、大手エンジニアリング会社から複数工程を受注し、順調に売上げを伸ばしております。この二次電池関連以外にもエネルギー、自動車、半導体、医療ほか幅広い産業分野に間口を広げております。昨今のコロナ禍で製造業のグローバル化に変化が生じ、一部に国内回帰が見られること、感染防止のための非接触操作などの新たな自動化ニーズの高まりが見られること、更に脱CO2の国際的な大きな流れの中での電気自動車ニーズの急速な高まりなど、本事業への追い風が加速することは確実と見られることから、今般当社の製造拠点、神岡工場内に新工場を新設することといたしました。

新工場の特徴とその建設への期待

新工場は、産業機器事業部門を中心とする生産能力の向上と従業員の労働環境の改善を目的としており、総工費は18億円、完成予定は2022年4月、延床面積は5,735㎡、鉄骨2階建てで全館空調完備です。

「工場棟」「本部棟」の二棟で構成されており、「工場棟」は長尺・大型のオーダーメイド産業機器の組立・試運転に対応できるよう幅24m・長さ78.5m・高さ17m（外寸）の大型工場になっています。また近年とみに注目を集めているSDGsにも対応して、「工場棟」の屋上に太陽光発電システムを設置するとともに、電気自動車の充電設備を新設し、更に災害発生時に地元住民の携帯電話の充電を可能とする供給電源の確保設備も設置します。

コロナ禍の中でこそ「ピンチはチャンス」と心得、「ピンチ」と表裏一体の「チャンス」をしっかりと掴むとともに、「変えるべきこと」と「変えてはならないこと」を峻別し、「変えるべきこと」をいち早く実行してまいります。この度の新工場建設は、当社のこの基本方針を体現するものとして大いに期待しております。



新工場イメージ

兵庫工業会ニュース 第300号に到達！

兵庫工業会は、昭和60年7月29日(月)に兵庫科学技術センター、兵庫県産業能率協会、兵庫県機械金属工業連合会が母体となり社団法人として創立し、同年12月には“兵庫工業会ニュース”の第1号を発行いたしました。それ以来、数回／年の発行を重ね、本年（令和3年）9月に第300号を発行するに至りました。

毎号、会員の皆様より時々の旬な話題をご提供いただくなどの温かいご支援をいただいたおかげで、今日まで続けることができましたことに心より感謝しております。

振り返りますと、第1号の巻頭には、“兵庫工業会ニュース発刊のご挨拶”として、当時の岩村会長から、会員の皆様に迅速に工業会の活動を報告することを目的に発行した旨が記載されています。

平成6年3月に発行された第100号では、新春先端技術セミナーとして「21世紀のものづくり」をテーマに“顧客満足度”情報を経営トップに直結させるシステム構築の有用性を熱く語るセミナーが紹介されています。

平成14年10月に発行された第200号には、現在と同じ様式をとり、会員企業から投稿していただいた“「人が主役」のものづくり”をテーマとした巻頭言が記載されています。

何れの時代においても、その時々のものでづくりに関わる人々の考えや旬な話題をご提供することで、発刊目的である“工業会活動の迅速な報告”に少しでも応えることができたのではないかと感じる次第です。

今後、情報を提供する手段は、益々、多様化していきます。そのような中、工業会ニュースには、これまでと変わらず、“良質なコンテンツを、分かり易く、いかに迅速に伝えるか”が求められていると認識しております。

兵庫工業会会員の皆様には、第300号の工業会ニュースが発行できましたことへお礼申し上げますとともに、今後、より良いものにしていくためのご助言とご支援を、改めまして、宜しくお願いいたします。



(延期のご連絡)

第39回

管 理 監 督 者 研 修

9月3日(金)～4日(土)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令により延期し12月3日(金)～4日(土)に、姫路市の「ホテルサンシャイン青山」で開催致しますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。詳細が決まり次第、HPにてご案内させていただきます（9月下旬頃）。申込等ご不明な点がございましたら、兵庫工業会 姫路事務所までお問い合わせください。

兵庫工業会女性会 総会・講演会

6月7日(月)に、センタープラザ西館（神戸市三ノ宮）におきまして、女性会の総会・定例会を参加者13名で開催いたしました。2021年度初めての会合となり、昨年に引き続き、中川 裕子様、宮家 史子様がお世話役になっていただくことに出席者の皆様のご賛同をいただきました。

総会後、株式会社色彩舎 河野万里子代表取締役役に「カラータイプを使ったコミュニケーションのコツ」というテーマでご講演いただきました。

カラータイプとは、色彩心理をもとに独自の観点や研究を重ね、河野氏が2009年に開発した性格タイプ分け理論に基づく手法です。

具体的には、まず361項目の質問により自分のカラータイプを診断します。決断タイプ(黒・赤・オレンジ)、堅実タイプ(茶色・青・緑)、創造タイプ(紫・ターコイズ・黄色)、協調タイプ(グレー・水色・ピンク)の4タイプに分かれ、女性会の方々は、決断、協調タイプが多く、まさにそのものズバリという色の服で参加された方がいらっしゃるなど、カラーと性格の結びつきの強さに驚かされました。

ちなみに航空業界の色彩心理としては、ANA(青)、JAL(赤)、JETSTAR(オレンジ)、PEACH(紫)だそうです。

河野氏率いる株式会社色彩舎の経営理念は「色彩の素晴らしさを通じて一人一人が自信と誇りを持てる社会をつくる」とのこと。

自分のカラータイプの長所を活かした仕事法を知り、職場、お客様のカラータイプに合わせたコミュニケーション法を習得することで、従業員満足度、顧客満足度の向上へと繋がり、誰とも同じではない独自のオンリーワンの会社作りへと発展していく。そんなワクワク感があり、楽しくとても有意義な時間となりましたこと、心より感謝申し上げます。

文責：女性会 お世話役 中川 裕子



会 員 動 向

代表登録者変更

企 業 名	新 登 録 者	旧 登 録 者	変 更 月
コベルコビジネスサポート株式会社	代表取締役社長 岩崎 浩	大井 敬一	2021年6月
神鋼テクノ株式会社	代表取締役社長 松本 哲也	直井 利勝	2021年6月
MHI NSエンジニアリング株式会社	代表取締役社長 安田 公輔	緒方 善樹	2021年6月
株式会社きんでん 神戸支店	執行役員 支店長 垣内 康男	一瓢 豊	2021年7月
特殊電極株式会社	代表取締役社長 西川 誉	上林 克彦	2021年7月
神鋼スラグ製品株式会社	代表取締役社長 坂本 克彦	峯 隆夫	2021年7月
川重車両テクノ株式会社	代 表 取 締 役 永田 一行	栗山 敬	2021年7月
関西電力送配電株式会社 兵庫支社	理事 兵庫支社長 佐々木 裕	中西 憲一	2021年7月
株式会社大門	代 表 取 締 役 中村 祐大	中村 敏彦	2021年7月
三ツ星ベルト株式会社	代表取締役社長 社長執行役員 池田 浩	垣内 一	2021年7月
株式会社福原精機製作所	代表取締役社長 山田 剛	岡山 敏弘	2021年8月
兵庫県職業能力開発協会	会 長 合六 修	富山 幸三	2021年8月
神戸理化学工業株式会社	代表取締役社長 高木 幹生	横井 満雄	2021年8月

住所変更

企 業 名	新住所	変 更 月
特許業務法人 有古特許事務所	神戸市中央区小野柄通7-1-1 日本生命三宮駅前ビル5階	2021年7月

イ ベ ン ト 情 報

月 日	事業名・内容	場 所
11月23日(火)	ゴルフ大会	美奈木ゴルフ倶楽部
12月3日(金)~4日(土)	管理監督者研修	ホテルサンシャイン青山
12月8日(水)	会員交流懇親会	神戸ポートピアホテル

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本 部
神戸事務所

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3 階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所

〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3 階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231